

平成23年12月期 第2四半期決算説明資料

Clean, Health, Safety



 **興研株式会社**

平成23年 9月 15日

平成23年12月期 第2四半期決算概要

営業の経過及び成果

当第2四半期累計期間（平成23年1月～6月）におけるわが国経済は、前半は海外経済や企業収益の改善等を背景に緩やかな回復基調を示しておりましたが、3月に発生した東日本大震災とその後の福島原発事故の影響から企業の生産活動は急速に落ち込み、景気の先行き不透明感が高まる中で推移いたしました。

当社は、震災・原発事故対策用マスクの需要の高まりに対して、全社を挙げて最大限の供給に努めた結果、売上高は40億81百万円（前年同四半期比20.9%増）となり、第2四半期累計期間の既往ピークを更新いたしました。

利益につきましては、増収によって営業利益4億84百万円（前年同四半期比72.4%増）、経常利益4億53百万円（前年同四半期比102.9%増）、四半期純利益4億27百万円（前年同四半期比114.9%増）といずれも増益となっております。

セグメント別の業績は以下の通りであります。

（マスク関連事業）

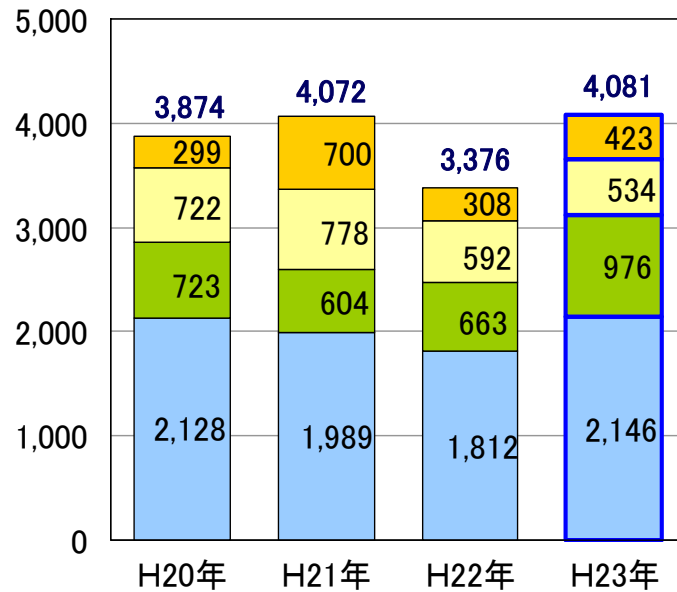
震災・原発事故対策用のマスクの販売増によって、売上高は36億58百万円（前年同四半期比19.2%増）となりました。

（その他事業／環境関連事業等を含む）

医療施設向けホルムアルデヒド対策用換気装置の販売減がありましたが、全自動内視鏡洗浄消毒装置等の販売が伸び、売上高は4億23百万円（前年同四半期比37.0%増）となりました。

売上高・売上構成比の推移

(百万円)



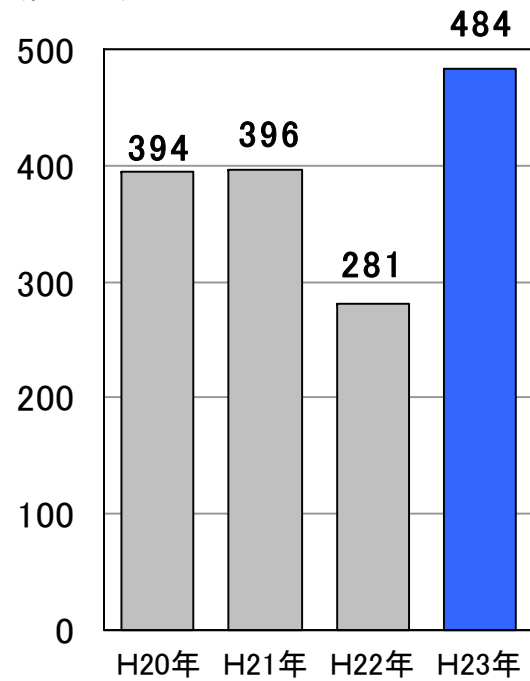
<p>■ 環境改善工事・機器</p>	<p>医療施設向けホルムアルデヒド対策用プッシュプル型換気装置の販売減がありました。全自動内視鏡洗浄消毒装置「鏡内侍」等の販売が伸びました。</p>
<p>■ 防じんマスク・防毒マスク関連その他製品</p>	<p>前半は、景気回復に伴って、産業用防じんマスク、防毒マスクの販売が堅調に推移いたしました。</p> <p>東日本大震災の発生以降は、救援・復興活動用及び原発事故対策用マスクの需要が増加しました。</p>
<p>■ 防毒マスク</p>	
<p>■ 防じんマスク</p>	

(百万円未満の端数切り捨て)

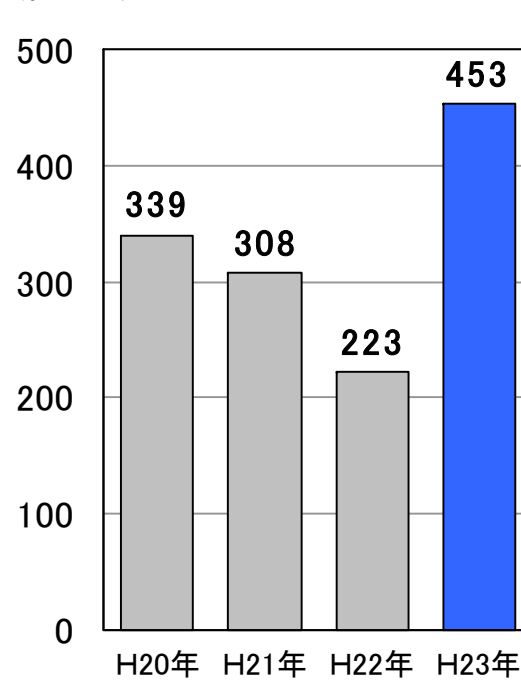
品目区分	平成20年		平成21年		平成22年		平成23年	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率	金額	比率
■ 環境改善工事・機器	299	7.7%	700	17.2%	308	9.1%	423	10.4%
■ 防じんマスク・防毒マスク関連その他製品	722	18.6%	778	19.1%	592	17.5%	534	13.1%
■ 防毒マスク	723	18.7%	604	14.8%	663	19.7%	976	23.9%
■ 防じんマスク	2,128	54.9%	1,989	48.9%	1,812	53.7%	2,146	52.6%
合計	3,874	100.0%	4,072	100.0%	3,376	100.0%	4,081	100.0%

利益の推移

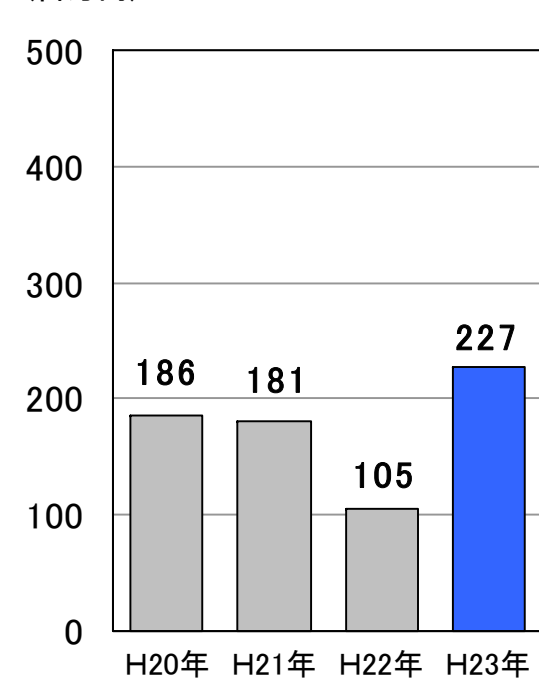
(百万円) 営業利益



(百万円) 経常利益



(百万円) 四半期純利益



(百万円未満の端数切り捨て)

主要な経営指標等の推移

(千円未満の端数切り捨て)

区分	第46期 平成20年12月期 第2四半期	第47期 平成21年12月期 第2四半期	第48期 平成22年12月期 第2四半期	第49期 平成23年12月期 第2四半期
売上高(千円)	3,874,967	4,072,480	3,376,727	4,081,351
営業利益(千円)	394,707	396,642	281,138	484,724
経常利益(千円)	339,282	308,928	223,628	453,800
四半期純利益(千円)	186,759	181,529	105,953	227,707
1株当たり四半期純利益	36円 97銭	35円 89銭	20円 95銭	45円 2銭
総資産(千円)	15,770,490	16,633,285	15,072,921	15,022,564
純資産(千円)	7,530,769	7,682,538	7,727,631	8,137,609
自己資本比率	47.6%	46.0%	51.0%	53.8%
1株当たり純資産	1,485円 40銭	1,511円 36銭	1,519円 92銭	1,599円 53銭

トピックス

◇東日本大震災復興に向けての取り組みについて

【寄付・寄贈】

当社は、被災者の支援及び被災地の復旧・復興活動にお役立ていただくため、6月末までに20百万円の義援金の寄付と当社製使い捨て式防じんマスク（厚生労働省国家検定規格DS2ランク）12万5千枚の寄贈を行いました。

【マスクの供給体制】

震災・原発事故対策用マスクの需要の高まりに対して、当社は厳しい電力事情の中、マスクメーカーの社会的使命、社会的責任として、今後も各種マスクの最大限の供給を維持して参ります。

【原発事故対策用マスクの開発】

厳しい作業環境で安全かつ負担なく使用できる“呼吸追随形ブロワーマスク”の原子力仕様を開発し、7月に東京電力様に納入いたしました。この納入によって、より安全で負担の無い作業が実現し、事故処理の一刻も早い解決に寄与することを願いたしております。

【マスクの啓発活動】

被災地のがれきには石綿等の有害物質が存在していると考えられます。当社は、被災地の復旧工事に携わる方々やボランティアの方々に対して、石綿等の危険性やマスクの選択・装着方法等を伝える啓発活動を今後も続けて参ります。

◇KOACHショールームを開設

オープンクリーンシステム「KOACH」には、囲うことでその中をクリーンにするという従来の発想を捨て、“まわりを囲わなくてもクリーンを保つ”というこれまでになかった発想で同一ベクトル集合流を対向させた“動陽圧”でコンタミナント（汚染物質）を排除するというクリーン化技術が使用されています。

このクリーン化技術の実性能の正しいご理解とその可能性をさらに実感していただくことを目的に、実機によるデモンストレーションを行う東京ショールームを3月1日に開設いたしました。

ショールームは今後、九州、大阪地区への開設を予定しております。また、実証研究用の「KOKENスーパークリーンテクニカルセンター」を開設し、ショールーム共々クリーン事業の情報発信拠点として活用して参ります。

◎ショールームの詳細については、右サイトをご覧ください。 http://www.koken-ltd.co.jp/release_showroom.htm



研究開発

◇原子力施設向け呼吸追従形ブロワーマスク「ブレスリンクブロワーBL-701E」

当社は、ブレス・シンクロナイズド・エアフローシステム※を搭載した厳しい作業環境で安全かつ負担なく使用できるマスク“呼吸追従形ブロワーマスク「ブレスリンクブロワーBL-701E」”を開発し、東京電力様に納入いたしました。

※呼吸センサーによって息を吸う時だけ、かつ必要量だけブロワーが作動し送風するシステム。

「楽に呼吸できる」「安全性が高い」「吸収缶やバッテリーが長持ちする」等の様々なメリットあり。

◎ブレスリンクブロワーBL-701Eの詳細については、下記サイトをご覧ください。

<http://www.koken-ltd.co.jp/release/bl701e.htm>



◇オープンクリーンシステム「フロアーコートEx」

当社では、従来のオープンクリーンシステム「KOACH」にガイドスクリーンを導入することで、利便を維持したまま極めて低い電力負担で、より大空間のクリーンルーム化を可能にするフロアーコートExを開発しました。

本製品は、従来のフロアーコートの特長を引き継ぎながら、「クリーンゾーンが飛躍的に拡大」「用途によって風速を変えられる」「消費電力を劇的に低減する」など、大変身を遂げています。

◎フロアーコートExの詳細については、下記サイトをご覧ください。

<http://www.koken-ltd.co.jp/release/koachex.htm>



四半期貸借対照表

(百万円未満の端数切り捨て)

科目	H22年 12月末	H23年 6月末	増減額	科目	H22年 12月末	H23年 6月末	増減額
流動資産	6,337	5,792	△545	負債	7,543	6,884	△658
現金及び預金	1,809	889	△919	流動負債	5,009	4,462	△547
受取手形及び売掛金	3,219	3,039	△180	短期借入金	3,100	2,000	△1,100
商品及び製品	491	512	20	1年内返済予定の長期借入金	1,128	1,123	△5
仕掛品及び原材料、貯蔵品	577	1,040	463	未払法人税等	59	229	169
その他	244	313	69	その他の流動負債	721	1,109	387
貸倒引当金	△4	△4	—	固定負債	2,534	2,422	△111
固定資産	9,225	9,230	4	長期借入金	1,891	1,812	△79
有形固定資産	7,998	8,008	10	その他の固定負債	642	609	△32
建物(純額)	1,381	1,359	△22	純資産	8,019	8,137	118
機械及び装置(純額)	906	823	△82	株主資本	7,988	8,090	101
その他	5,710	5,825	115	資本金	674	674	—
無形固定資産	29	28	△1	資本剰余金	528	528	—
投資その他の資産	1,197	1,193	△3	利益剰余金	6,827	6,929	101
投資有価証券	72	60	△11	自己株式	△41	△41	—
その他	1,125	1,136	10	評価・換算差額等	△13	△0	13
貸倒引当金	△1	△4	△3	新株予約権	44	48	3
資産合計	15,563	15,022	△540	負債・純資産合計	15,563	15,022	△540

四半期損益計算書

(百万円未満の端数切り捨て)

科 目	前事業年度 自 H22年1月1日 至 H22年6月30日	比率 (%)	当事業年度 自 H23年1月1日 至 H23年6月30日	比率 (%)	増減 額	内 容
売上高	3,376	100.0	4,081	100.0	704	
マスク関連事業	3,067	90.9	3,658	89.6	590	震災・原発事故対策用マスクの販売増
環境関連事業	308	9.1	423	10.4	114	全自動内視鏡洗浄消毒装置の販売増
売上原価	1,773	52.5	2,116	51.9	342	
売上総利益	1,603	47.5	1,965	48.1	361	
販売費及び一般管理費	1,322	39.2	1,480	36.3	158	
営業利益	281	8.3	484	11.9	203	増収に伴う増益
営業外収益	13	0.4	14	0.3	0	
受取利息	0	0	0	0	0	
その他	13	0.4	14	0.3	1	
営業外費用	70	2.1	45	1.1	△25	
支払利息	39	1.2	35	0.9	△4	
その他	31	0.9	9	0.2	△21	
経常利益	223	6.6	453	11.1	230	増収に伴う増益
特別利益	12	0.4	—	—	△12	
特別損失	17	0.5	44	1.1	26	株式評価損
税引前四半期純利益	218	6.5	409	10.0	191	
法人税、住民税及び事業税	36	1.1	220	5.4	184	
法人税等調整額	76	2.3	△38	△0.9	△114	
四半期純利益	105	3.1	227	5.6	121	増収に伴う増益

キャッシュ・フロー計算書

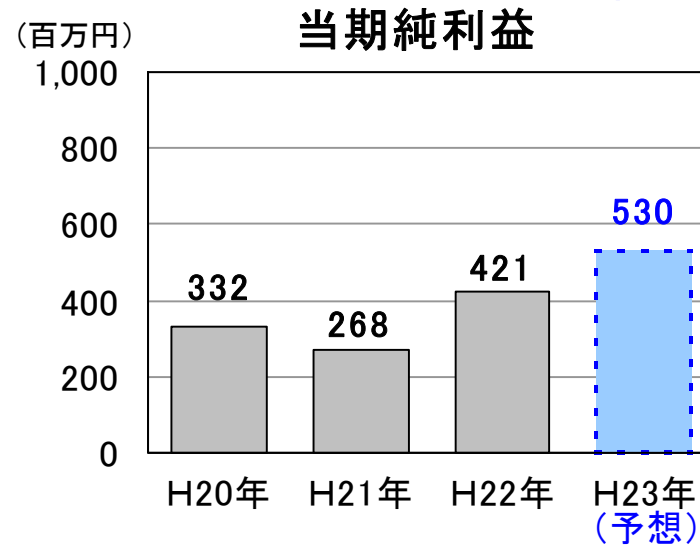
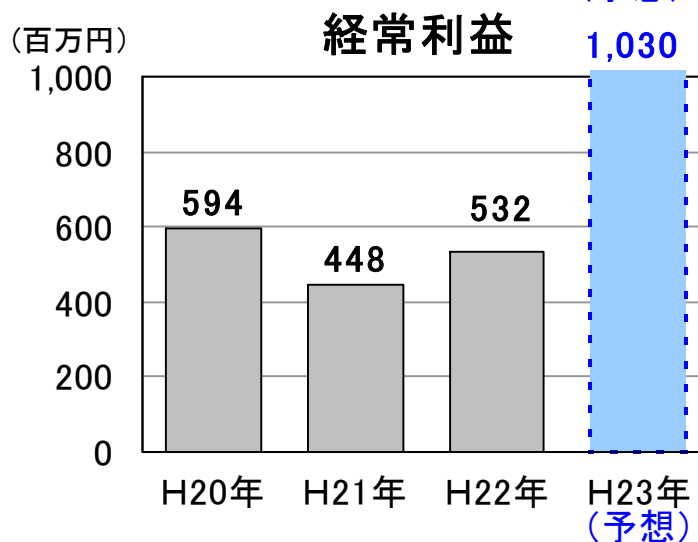
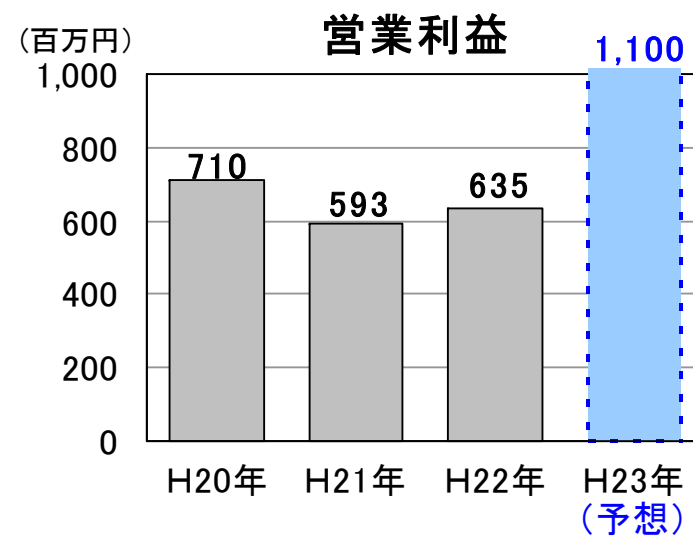
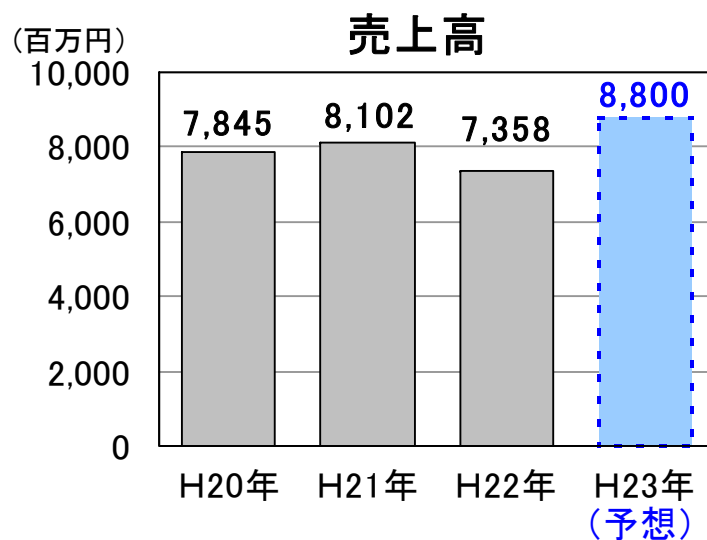
(百万円未満の端数切り捨て)

科 目	前事業年度 平成22年1月1日から 平成22年6月30日まで	当事業年度 平成23年1月1日から 平成23年6月30日まで	状況及び主な要因
営業活動によるキャッシュ・フロー	721	568	・税引前四半期純利益4億9百万円 ・減価償却費2億69百万円、仕入債務増加額 2億7百万円、棚卸資産増加額4億84百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー	△63	△170	・有形固定資産取得の支出1億73百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,053	△1,316	・短期借入金の返済による支出11億円
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△395	△919	
現金及び現金同等物の期首残高	1,666	1,809	
現金及び現金同等物の期末残高	1,270	889	

平成23年12月期の業績予想

平成23年12月期の業績予想

Clean, Health, Safety



※平成23年9月12日に、平成23年12月期の業績修正の発表を行っております。

(百万円未満の端数切り捨て)

詳細については、右サイトをご覧ください。<http://www.koken-ltd.co.jp/zaimu/h230913.pdf>

本資料の平成23年12月期業績予想数値及び将来に関する事項につきましては、「平成23年12月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」発表日(平成23年9月13日)現在において、入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る平成23年9月13日現在における仮定を前提としております。今後、様々な要因によって、異なる結果となる可能性があります。

本資料に関するお問い合わせ先

興研株式会社
広報・IR室

TEL 03-5276-1932
FAX 03-5276-6530
Eメール ir@koken-ltd.co.jp
ホームページ <http://www.koken-ltd.co.jp>